

社会福祉法人まりも会 清瀬療護園 広報紙

# ほのぼの通信

## 第65号

〒204-0023  
清瀬市竹丘3-1-72  
清瀬療護園  
TEL:042-493-3235  
Fax:042-493-3234  
発行：地域福祉委員会 (広報部門)

### 年頭のご挨拶

清瀬療護園 施設長 中野公広



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。平成から令和となった昨年、清瀬療護園は開設43年、新施設移行後3年目を迎え、より良い利用者支援や地域福祉の活性化のため、多忙な業務を遂行してまいりました。

な中でもご利用者ニーズを把握しながら新たな企画の提供やニーズの高い散歩や外出等の拡充を職員の創意工夫で実践してまいりました。また、地域福祉についても、子育て世代でもご利用しやすい『ほのぼの喫茶』の営業をはじめ、設備開放や地域交流イベントを数多く実施し、多くの方々との出会いや地域の皆様の共助によって、ご利用者・職員にとっても心の豊かさを育ませていただいたことを改めて感謝申し上げます。

引き続き本年も、より良い施設運営、地域福祉の活性化のため職員一同更なる努力を積み重ねていく所存でございます。

新しい年も、清瀬療護園にとって良い年であり、また、皆様にとっても素晴らしい年でありますよう祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。



### ご挨拶

カーサマリモ 所長 都良祐  
(グループホーム)



新年あけましておめでとございます。

平成30年12月に所長代行となり平成31年2月に所長に着任いたしました。この間、私が高齢な所長職務ができていたのは皆様のお心添えとお力添えのおかげと感謝いたしております。本当にありがとうございます。

カーサマリモは、平成30年1月に開所して以来、介護サービスクラス型及び滞在型の共同生活援助事業7床と単独型及び空床型の短期入所事業7床を行っております。

年度途中の所長交代で、まりも会の共同生活援助事業及び短期入所事業として再出発を図ってまいりましたが、短期入所の安定稼働等まだまだ課題が山積している状況です。そ

のような中で清瀬療護園と連携を取りながら、またグループホーム支援員と協力しあい、情報共有と現場論議を念頭に運営と支援に取り組み10月に短期入所を再稼働することができました。今後は、まず短期入所を安定稼働するよう取り組んでまいります。

まだまだ右も左もわからない新米所長ですが、皆様に支えていただけるよう努力するとともに、新年を迎え新たな気持ちで職員一同より良い支援に取り組んでまいります。今後ともよろしく願いたします。



グループホーム「カーサマリモ」



演劇広場さんのリズム・パフォーマンスを見る利用者の方

クリスマス会を行いました

12月25日(水)

1階活動室でクリスマス会がありました。ステージの出し物は、演劇広場さんのリズム・パフォーマンス、職員有志によるハンドベルの演奏、パフォーマンス・チームコールドマイヤさん(マリコさんとメグ・マイヤさん)による魅惑的なダンスでした。クリスマス・プレゼントが利用者のみなさん全員に渡され、ケーキやプリンを食べたり、手拍子をとったりして楽しみました。



マリコさん(右)とメグ・マイヤさん(左)



職員によるハンドベルの演奏

地域交流イベント

手作りクッキー作り

11月9日(土)、地域交流イベント「手作りクッキー作り」がありました。13名の地域の方が集まりました。参加した方からは「とても楽しかった。また参加したい」「かわいらしいクッキーができました。来られなかった孫に持って帰ります」「型ぬきが楽しかった」などの声をいただきました。

今後も定期的に地域交流イベントを開催していきたいと思っておりますので、ぜひ皆さん、お越しください。



10月30日(水)

今年のハロウィンの小物類が用意され、利用者の方はそこで好きなものを選んで身につけ写真撮影に臨みました。

今年のハロウィンは「仮装して記念写真をとろう」でした。1階活動室に、仮装するための、魔女やドラキュラの衣装、お面や帽子、ステッキ、天使の羽などの

ハロウィン・パーティー!





11月21日(木)

AOBAバーバーズ公演

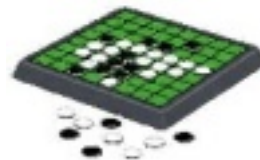
東村山のスーパーアイドル「AOBAバーバーズ」さんの楽しいダンス・ショーが1階特設ステージでありました。年齢を感じさせないキラのあるダンスに、皆さん、情熱的なエネルギーをもらったのではないのでしょうか。途中から職員も飛び入り参加しました。ダンサーの皆さん、素敵なダンスをどうもありがとうございました。



9月～

オセロサークル発足!

9月下旬より、日中活動室に集うオセロ好きが集まる会「オセロ・サークル」が発足しました。メンバーは約13人。サークルの日には、日中活動室のテーブルが試合会場となります! 毎回、1人2〜3試合実施しています。めきめきと腕が上がっている利用者の方もいて、毎回ドラマが生まれています。



きよせふれあいまつり

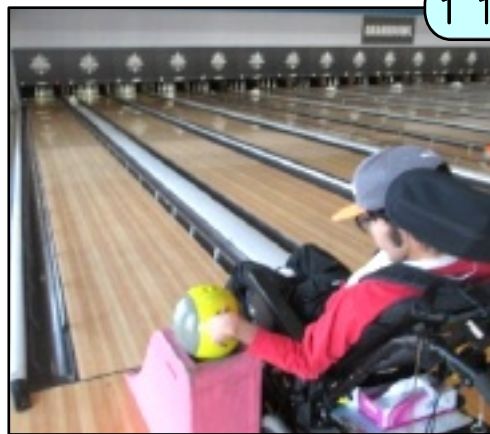
清瀬療護園を展示でPR

11月9日(土)、コミュニティプラザひまわり(清瀬市下清戸)で「きよせふれあいまつり」が行われました。清瀬療護園は展示部門で参加し、清瀬療護園をPRしてきました。



11月10日(日)

ボーリングに行きました



東大和市駅前にある「BIG BOX東大和(東大和グラウンドボウル)」にボーリングをしに行きました。ストライクをとった利用者の方は、職員に称賛の声をかけられると、とても喜んでいました。



### ベトナムから 技能実習生がやってきました

第63号でお知らせした外国人技能実習制度で来日する実習生のグエン・ティ・キエウ・リンさん(21)とグエン・ティ・ゴック・イエンさん(19歳)の入国が、予定より少し遅れて1月中旬の予定になりました。当園での実習開始は3月の予定です。

最初は、見学をしながら利用者との関係を築いてもらい、基礎研修を修了したのち、指導者の見守りの中で徐々に生活介助を行っていく予定です。

日本語を勉強してきているとは言え、文化も育ってきた環境も異なる実習生ですので、「コミュニケーションにおいては上手く伝わらない事や、理解に時間がかかる事もあるかと思われま

す。また、利用者とのコミュニケーションが円滑に行えるように配慮していきます。

す。また、利用者とのコミュニケーションが円滑に行えるように配慮していきます。

日本人が話す日本語のスピードには慣れていないので、実習生にお声かけくださる時は、ゆっくりと分かりやすい日本語でお願い致します。日本の生活習慣や文化においても知らない事だらけですので、介助技術の指導とともに日本の文化、生活習慣も楽しく教えていければと思っております。何かお気付きの点がありましたら、実習指導担当者までお願い致します。

現場では、実習指導担当職員2名(山下・森本)と、現場職員3名の5名体制で指導にあたります。実習中、上手くいかない部分や苦手な部分は確実に出来るよう指導し、実習生の生活やメンタル部分のフォローアップもしっかりと行っていきます。

1日1日実習目標を設定し、その目標が達成出来たら次のステップへという形で、介護の知識と日本語を確実に身につけてもらえるよう指導してまいります。

今後、外国人技能実習生へのご理解とご協力をお願い致します。

(外国人技能実習担当  
森本・山下)



ベトナム代表料理のフォー

ベトナム伝統の水上人形劇

### 楽しかった旅行の思い出

清瀬療護園 職員 芦沢利則

清瀬療護園に勤めてから今までに、利用者の方とたくさん旅行に行きました。

昔は毎年、年に4回もの2泊3日の「居住者旅行」

があり(春2回、秋2回)、利用者の方は、そのうちのどれかに参加することができました。

西は浜名湖、北は猪苗代湖、東は九十九里浜まで、関東周辺のいろいろなところに行きました。

特に印象に残った居住者旅行は、2泊3日の山梨のキャンプです。皆で車に



西伊豆の旅行では、豪華な旅館に宿泊し、夕食は地元のおいしい料理と共に、地元名物「タカアシガニ」が丸々1匹出され、皆でおどろきながらおいしくいただきました。めずらしい深海魚のお寿司もあり、とても贅沢な旅行でした。

園の旅行とは別に利用者(居住者)が個人的に行き旅行の付き添いも、ボランティアとして数十回、行きました。北海道や東北、新潟、伊豆や焼津…、アイスランド、ドイツ…、それぞれがなつかしく思い出されます。

泊りの旅行では横浜にも行きました。中華街を散策し、おいしい中華料理を食べ、宿泊は7階建ての超高層ビル「ランドマークタワー」内のホテルでした。

どの旅行でも利用者の皆さんは、園では見られないような、とてもいい顔をして楽しんでいました。またみんなで、のんびりと、泊りの旅行に行きたいな…、と時々しみじみと思っています。